

210618

	項目名	型	桁数	必須	説明
1	市町村コード	数字型	6	○	OCRラインの市町村コード
2	券番号	数字型	10	○	OCRラインの券番号
3	1回目接種履歴登録日時	日付型	14		YYYYMMDDHHMMSS (Yは西暦、HHは24時間表記)
4	1回目接種日	日付型	8		YYYYMMDD (Yは西暦)
5	1回目券番号	数字型	10		
6	1回目接種自治体コード	数字型	6		
7	1回目接種会場名	文字型	30		
8	1回目接種医師名	文字型	20		
9	1回目ワクチンメーカー	文字型	20		・現時点でのシステムプリセットは下記の通り 「ファイザー」、「アストラゼネカ」、「武田／モデルナ」
10	1回目ワクチンロット番号	文字型	20		・数値はゼロ埋めなし。
11	2回目接種履歴登録日時	日付型	14		YYYYMMDDHHMMSS (Yは西暦、HHは24時間表記)
12	2回目接種日	日付型	8		YYYYMMDD (Yは西暦)
13	2回目券番号	数字型	10		
14	2回目接種自治体コード	数字型	6		
15	2回目接種会場名	文字型	30		
16	2回目接種医師名	文字型	20		
17	2回目ワクチンメーカー	文字型	20		・現時点でのシステムプリセットは下記の通り 「ファイザー」、「アストラゼネカ」、「武田／モデルナ」
18	2回目ワクチンロット番号	文字型	20		・数値はゼロ埋めなし。

ファイル名：市町村コード(6桁)+"\_"+出力日時+"\_"+ファイル番号+"of"+総ファイル数.csv (日時はYYMMDDHHMM (YYは西暦下2桁、HHは24時間表記))

文字コード：UTF-8 (BOM無)

項目はカンマ区切り、囲み文字(ダブルコーテーション等)なし

レコード区切り：CR+LF

1回目接種情報(項目3~10)を登録する場合、項目3~10を全て登録する必要がある(ただし1回目接種医師名はNULL可)。2回目接種情報(項目11~18)も同様。(21.06.18修正)

既存データの上書きについては、アップロード時の選択により、以下の通りの挙動となる。(21.06.18修正)

・既存データを上書きせずに登録：既存データが存在する場合はエラーとなり、当該レコードは読み飛ばされる。

(例：1回目接種情報が登録されている接種対象者に対し、1回目接種情報、2回目接種情報が入ったCSVファイルを登録した場合、「1回目の接種はすでに登録されています」というエラーになり、CSVの当該レコードは読み飛ばされる。)

・既存データを上書きして登録：既存データが存在する場合、CSVファイルの値で上書きを行う。ただし、CSVファイルの値がNULLの場合は上書きしない。

(例：1回目接種情報が登録されている接種対象者に対し、1回目接種情報、2回目接種情報が入ったCSVファイルを登録した場合、CSVの1回目接種情報で既存の1回目接種情報を上書きする。)

該当なき場合はNULL(スペースは登録しないこと) (21.03.03修正)

1ファイル当たりのレコード件数の上限目安：10万件 (10万件を超える場合は、分割して登録すること)